

2017年9月ワークキャンプ 9/16から9/22

16日(土) 秋の迷走台風が九州に接近しているので天候が心配でしたが、清里を超える頃には雨もやみ、佐久は晴れていました。ちょうど、国道254号線(コスモス街道)は秋桜まつりで満開でした。



今日はログハウスの清掃と食糧の買い出し、軽トラックの荷物を下ろしてブロック125個を仕入れれば作業は終了!しかし、重量ブロックは一個12kg総重量は1.5トンを超えてしまい、軽トラでは運ぶことが出来ないの、ピバホーム(DIY)で1トントラック(4WD)を借りて大自

然のひろばに運び、荷下ろし(これがきつい)。そして、お店に置いてきた軽トラックに残りのブロックを積み込み、また山に登りました。幸い雨は小降りです濡れずに作業が出来ましたが長時間の運転と重量物のうんぱんで一気に疲れる。

今日はこれで仕事は終わり、夕食を食べて早めに就寝。水道工事は台風のため10月に延期としました。



17日(日) 外気温11℃ 肌寒いので薪ストーブを焚く。天気は小雨、今日は外の作業が出来ないので、読書と休養、ログハウスの前が泥濘んでいます。18日からの作業でこれを何とかしたいと思います。

午前中はBSで古いアクション映画を観て、過ごした。すると、庭で



話し声がするので、事務所の窓から覗いてみたら、佐藤さんご夫妻が来訪。ハヶ岳の別荘から来ていたとのことでした。薪ストーブに当たりながら、いろいろとお話して、7月に壁と天井を張り替えて綺麗になったキャビンと場内をご案内しました。2年前に見学に来たときは比喩ものにならないほど整理されていたので驚いていました。これなら、これから泊まりで利用できそうだと感想。その後、ガールスカウトの戸隠キャンプ場に出発しました。ログハウスに一人でいるのは寂しいので、

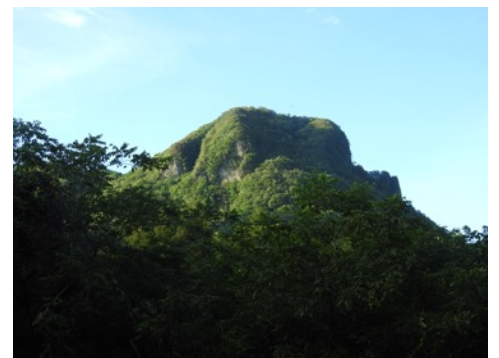
嬉しいお客様でした。

台風は夜半に通過するようですが、太平洋側を通過するので東と北に山があり、ちょうどそれが壁になっているので風雨共にあまり強くありません。「失敗の本質」を読んでいるとそのうち寝てしまいました。5時に起床、起きたら朝日がでて、快晴!兜岩山もよく見えています。5時30分頃、自伐型林業研修で知り合った星さん渡部さんが到着(埼玉春日部から)車で仮眠をしている!



朝食は昨年野菜ジュースだけとしているので、簡単です。

8時ごろから作業開始、チェーンソーや機材の取扱について説明して、場内を案内した。そこで、倒したい木やこれからやる作業をお話した。9時頃に土木作業をお願いした延末さん一澤さんが道に迷っていると連絡が来たので、国道254号線までお迎えに出る。2トンドンプトラックにコンボと資材を満載している



ので林道を上るのか心配になる。ダンプは2WDでした。
案の定、林道に入ったところでタイヤがはまり、身動きが取れなくなる、コンボを下ろしてダンプを後ろから押して少しずつ前進したが、そのあと2カ所で上れなくなり尻押し！

このような状況で、道の補修から始めなくてはなりませんでした。台風による降雨で、道が泥濘んでいたのも原因でした。

18日から最終日までは台風一過の良い天気で作業は休むことなく実施出来ました。日々の報告は大変なので、作業内容は下記に一覧とします。写真に説明を付けるようにしますので、ご確認下さい。

18日 唐松の伐倒・玉切り・集材作業（星 渡部）
木作業小屋水平、やりかた作成
木作業小屋基礎 作業道作り（砕石）延末 一澤
砕石運搬

19日 唐松の伐倒・玉切り・集材作業
トイレ便層穴掘り、埋設
木作業小屋基礎（生コン）ブロック設置
生コン運搬

20日 唐松の伐倒・玉切り・集材作業
木作業小屋目地埋めと鉄筋埋設作業、風窓設置
砕石運搬

21日 唐松の伐倒・掛かり木の作業
倉庫基礎生コン打ちとブロック設置
場内作業道に砕石をまいて転圧、一部生コンをひく
砕石・生コン運搬
倉庫鉄筋埋設作業

22日 林道カーブの拡張作業と道路の修理（水が流れる方向を変更）
林道を砕石で強化
木作業小屋風窓設置

きつい作業も15時30分に終了！コンボや資材をダンプに積み込んで、作業者は16時30分に帰宅。

私はログハウスや場内の片付けを行って、17時ごろに出発、横浜に着いたのは20時30分頃でした。

今回はかなりきつい作業で、体中筋肉痛です。
やはり疲れていたのか、いろいろな段取りと疲れで、「つるや」買い物に行って駐車場で軽トラックの鍵をさしたままドアを閉めてしまいました。（鍵の閉じ込め）幸い解錠業者が直ぐに来てくれたので、助かりましたが忙しいときほど、疲れているときほど冷静に落ち着いて作業することを今一度考えました。

24日の日曜日は野外力検定を川崎市青少年の家で実施します。頑張らないと！



二つのキャビンの真ん中にあった大きな唐松を伐倒、高さは23m巨大です。しかし、倒す方向には障害物も無く、順調に倒せました。唐松は枝が太く枝払いが大変でした。3mに玉切りして、上部の細い（と言っても直径20cm）部分は薪用に50cmで玉切りしました。（18日）



キャンプ場の下あたりに東に面した下り坂があり、そこに立っていた唐松を伐倒。これは山側に綺麗に倒すことが出来て、昨日の成果もあり、作業の速度も速かった。しかし、油断していたのか？ 枝払いをしているときに防護服（ズボン）にチェーンソーが接触して停止！

もしも防護服を着用していなかったら大けがをしているところでした。ちなみにこのズボンは私のものでした。この日の朝に作業場所を説明して、「ヘルメット・手袋・防護服を着用するように」注意していました。もしもそのまま作業していたら



ら取り返しのつかない事になっていました。林業は準備と用具の整備、そして安全が最優先です。

私は二つの（基礎工事と伐倒）作業を両方見なくてはならないので大変でした。（19日）

★防護ズボンは回転しているチェーンに絡みついて停止するように設計されています。



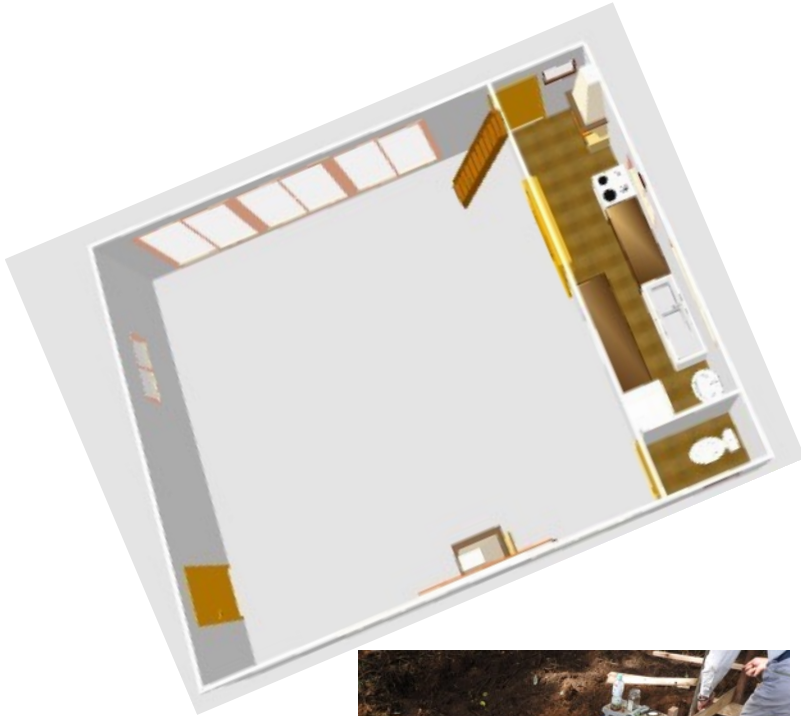
20日には中央広場東側の唐松を伐倒しましたが、倒そうとした反対側に（重心の問題）倒れてしまい掛かり木となってしまい、ユンボで引き倒すこととなりました。これもかなり危険な作業です。

★掛かり木はいつ倒れるかわからないので危険！

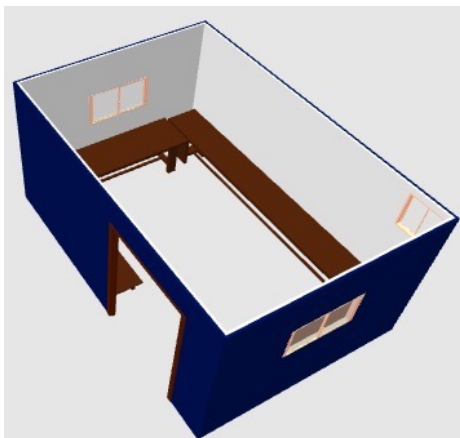
21日はチェーンソーのプラグが壊れたのか？ 点火しないので作業が出来ません。しかたなく星さん渡部さんは帰宅しましたが、今回の作業でいろいろな器具を使用したり、やってはいけないことも良く理解したので、これも良い経験としてこれからに活かしていきたいと話していました。10月には自分たちのチェーンソーを購入して作業してくれます。（チェーンソーは修理へ）

木作業所（4間×5間 トイレ・台所・洗面設置） 倉庫（2間×3間）の基礎工事と林道整備作業。（18日から22日）

当初は21日で作業が終わりでしたが、林道や場内の作業道を作らなければダンプを入れることも資材を運ぶことも出来ないので1日延ばしていただきました。重いものを運んだり、蹲居の姿勢で作業するのが、非常に辛い作業でした。



木作業所は南向きに掃き出し窓をつけて、太陽が1日中入るように設計しました。トイレ台所洗面は西側になります。（林があるので西日は気にならない）便層は北西の角に埋設。基礎には鉄筋も入って厚さ10cmの生コンを入れましたので、2階建てでも大丈夫、頑丈です。



倉庫は入口の東側に設置、作業小屋よりも生コンの量は少ないですが、十分な強度があります。湿気や小動物の侵入も防げるので、電動工具もしまわることが出来ます。

林道のカーブ（コンクリート直線の下）の道幅を拡張して、コンクリートの長い坂道から下ってくる雨水と泥、堆積物がカーブの外に流れるように逆バンクをつけてカーブ中心部を高くした。碎石も厚く引いたので泥濘む事がなくなる。乗用車でも平気です。



ログハウス前の入口付近（カーブ）を広げて緩やかに曲がるように拡張。碎石も引いて、ダンプカーで転圧したので沈むことはありません。そして、上部に降った雨が道路に流れることが内容に写真左側を低くして、谷に水が流れるようにしました。



左写真：ダンプの後ろ当たりに溜まっていた雨水で泥濘んでいた所に碎石を厚くまき転圧。左側からくる雨水と泥を防ぐために、写真中央あたりに10cmほど生コンをうち、防波堤にした（この部分が一番低い）これで水は場外に流れるようになる。

今回のワークキャンプではプロに仕事を頼みましたので今まで悩まされていた林道の泥濘や基礎工事を計画以上に仕上げる事が出来ました。 感謝

廃止された山中野営場の佐久間場長が19日に来てくれて、ご自宅にあった大きなテーブルを寄付してくれました。木工作业所（32畳）が出来たらそこで使用できます。

10月も21日から27日までワークキャンプの予定です。次回は倉庫の建築を開始しますので、皆さまのご協力をお願いします。

左写真は夕焼けの「兜岩山」です。

